



国際ロータリークラブ第2620地区 2023-2024年度

RI会長 ゴードンR. マッキナリー

会長 竹田 浩富 幹事 伊原 謙治

朝霧アリーナより



会長 竹田浩富

例会場 富嶽温泉 花の湯 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間

事務所 〒418-0003 静岡県富士宮市ひばりが丘805 富嶽温泉 花の湯内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>TEL.0544-23-2122 FAX 0544-23-2122 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

No. 3 通算 1534 号 2023年7月21日(金)

ゲストビジターの紹介

ゲスト・ビジター：静岡第2グループ

カバナー補佐 勝又 洋 様

カバナー補佐事務局 橋本 喜市 様

〃 大胡田 明寿 様

*御殿場 RC

会長挨拶 会長：竹田 浩富 君

「稔るほど頭を垂れる稲穂かな」今日は、私がいつも心がけている言葉です。人生の教訓や座右の銘としている方も多いこの言葉ですが、その意味は、「立派な人ほど謙虚な姿勢である」です。稲が成長すると実を付け、その重みで実（頭）の部分が垂れ下がってくることから、立派に成長した人間、つまり人格者ほど頭の低い謙虚な姿勢であるという事を指すことわざです。「頭を垂れる」という言葉自体に「相手に敬意を払って自分を謙る」という意味があるので、稲が立派に成長するに従って、稲穂の部分（稲が実を付けている部分）が垂れ下がってくる様子を、稲と稲穂を成長していく人間に例えています。若い緑色の稲はまっすぐに天に向かってすくすくと成長し、やがて実を付ける稲穂に成長します。更に稲穂の中の実（お米）が成長してくると、そのしっかりとした実の重みで自然と稲穂の部分が垂れ下がり美しい黄金色になっていきます。その過程では、強い風雨に晒らされたり、冷たい日や暑い日乗り越えなければ、立派な稲に成長し豊かな実を付けることはできません。この状態を人間に例えて、若い頃はまっすぐに上だけを向いて立派に成長し、色々な荒波や苦勞を乗り越え、立派な人格を形成した人物は、偉くなればなるほど、頭の低い謙虚な姿勢になっていくという意味として表現しています。一方で、稲穂の中身が立派なお米に育っておらず、実がス

カスカのお米だった場合には重みがなく軽い稲穂になってしまいます。そんな稲穂は、見た目は立派な稲穂に見えますが、穂が垂れるほどの重みがなく、頭が下がってはいません。稲のこの生態の例えるところは、見た目や肩書きは立派だが、中身が伴っていない人は、虚勢を張って威張るだけの小物であり、人格者とは程遠い人物であるという事を示しています。ナショナル今のパナソニックを一代で世界的な大企業へと成長させ、経営の神様として世界中で知らない人のいない松下幸之助も、この「実るほど頭を垂れる稲穂かな」を信条として、商売だけでなく人の生きる道として志していました。多くの人々の心を動かし、世界で通用する企業を作り上げ、常に時代の先と人間を見ていた人格者たる所以なのかもしれません。人間の成長は、稲が立派な黄金色に育つ過程のように、強風や冷害、その他の困難に打ち勝って行く姿に似ています。様々な困難に打ち勝ち、心を鍛錬できた人が、「人格者」や「人徳のある人」なのでしょう。私たちが若い頃から常に成長を目指して努力を惜しまず、たくさんの困難や挫折を経験し、人間としての徳を積んでいき、実るほどに頭を垂れて生きていきたいものです。今の自分がどうなのか自分ではよく分かりませんが、この言葉を常に思い出し日々の生活や仕事に役立てて生きていたいと思います。

幹事報告

幹事 伊原 謙治 君

*別紙 幹事報告参照

○幹事の追加発言 2620地区事業としてポリオキャンペーンの一環として「古着」集めの件ですが、来週28日（ガバナー公式訪問）まで受け付けます。「古着」をビニ

【会報委員会】委員長：貫名英舜

委員：後藤憲治 近藤憲司 片岡博昌 早川英寿

ール袋などに入れてご持参下さい。○28日はカバナーと地区幹事をご訪問になられますが、新しい会場ですので、当日は正面玄関に出迎えに立って、例会場までの御案内をお願いします。当日の服装ですが、クールビズ仕様でよいとのことです。

出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	MU	比率
今週	23	22	20	3	0	90.9%

☆は出席免除者

欠席者：☆外木規之 仲亀秀樹 早川英寿

お祝い・記念日

○創業記念日 慶長元年. 7.24 貫名英舜君

○創業記念日 s31. 7.6 片岡博昌君

○配偶者誕生日 堀水東志夫夫人 富美子様 7.21

本日のスマイル

○勝又洋カバナー補佐のご訪問を歓迎…伊原謙治君

○ " …若林眞治君

○ " …石田道彦君

本日のプログラム

カバナー補佐期首訪問・講話 静岡第2グループ 御殿場 RC ガバナー補佐 勝又 洋 様



6年前私が御殿場クラブ会長の翌年、分区が静岡第2グループと再編されて以来、今回初めてガバナー補佐担当として、本年グループ内の12の各クラブの皆様方にお世話になることになりました。2023-24年度のRI会長はスコットランドのゴードン・マッキナリー氏です。「世界に希望を生み出そう」をテーマに、ロータリーの力で世界の希望を失いかけている人々への奉仕が必要であるとし、ロータリーの諸事業の「継続性」を観点に置くべきだと提言しています。本年54歳という若さで就任した第2620地区の中村皇積ガバナーも、この「継続性」ということに重点を置かれ、地区内の地区委員会などの組織の強化を行い、これからの地区運営の流れをより具体化し、充実した意見交換会を進めるべきだと提言されています。本日ここに用意されておりますパワーポイントによる映像もRI会長、中村ガバナーの方針を具体化するものとして、地区事務所のご努力により収録されたもので、各クラブでのガバナー補佐訪問の際活用できるようにしたものです。この静岡第2グループ、クラブ数は12クラブで、地区8グループの中で静岡第5グループと同じ大きさのグループです。2022~23年度の佐野ガバナー補佐にはコロナの中、大変ご苦労

をかけてこの大きな第2グループの運営を行ってこられました。そして、このグループが共有する問題に取り組まれてこられました。PETSの時にすでに各クラブの会長・幹事をお願いしておりましたが、この第2グループの事業展開を改めてこの場でご理解の上、ご参加下さいますことをお願い申し上げます。沼津千本浜より田子の浦までの海浜の清掃事業は前年の佐野ガバナー補佐発案の継続としてこの第2グループの地区推進の合同奉仕事業として実施出来ればと考えております。千本浜海岸、田子の浦海岸も古くから和歌に詠われるような文化的なものとして、世界遺産でもある三保の海岸よりはるかに親しみやすいものであり、この海浜のゴミを拾わないよりも少しでも拾うことがロータリーの奉仕理念にかなうものと考えております。また、グループ内の最大の親睦の場である懇親会付きのIMも、これまで長いコロナ渦で中止を余儀なくされてきました。しかし、今後は通常の開催を考えています。日程については2024年3月30日、会場として御殿場高原 時之栖(ときのすみか)を予定しています。現在具体的なプログラムや企画、運営に関わる人事構成などについて検討がなされています。どうか、お楽しみになさって下さい。不慣れなグループ担当ですがこれからの1年間皆様方のご協力、ご指導を仰ぎながら運営に当たっていく所存でございます。ガバナー公式訪問の際もよろしくお願い致します。

又、本日の貴重な例会時間を頂きました事に感謝申し上げます。効果的に戦略を考案したいと思います。

*NOTE 2620地区重点施策について(パワーポイントからの抄録)

1. ゴードン・マッキナリーRI会長のテーマである「世界に希望を見い出そう」について、社会が本当に必要とすることに対してロータリーが応えて行くことが必要だと解釈しました。そして、社会が満足する時に、ロータリーにとっても喜びとなる。
2. 2620地区としての方針…・グループ合同奉仕事業の継続的実行・エンドポリオ「古着」を集めて送ることで、ワクチン購入の資金の一助とする行動
 - ・10/24(ワールド・ポリオ・ディ)エンドポリオキャンペーンを各クラブで実施する
3. 会員増強について…会員増強は目的ではなく手段である
4. MY ROTARY ラーニング・センターの情報活用
5. 情報誌「ロータリーの友」の活用
6. ロータリー・リーダー研修への積極的参加
7. 国際奉仕への多角的な参画
 - ・ロータリーの国際的ネットワークを利用して、海外のロータリークラブとの連携をはかる試みを行う
 - ・ロータリー・カードへの加入の促進
 - ・米山記念奨学事業・ホームカミング事業
8. 各種表彰について…プレゼンターをガバナーが務めますのでご要望があればガバナー事務所までご依頼下さい。以上